

平成 28 年度ものづくり基盤技術強化支援事業

ご案内

特別講演会

ものづくり基盤技術強化支援事業（沖縄県委託事業）では、機械装置開発からサポーターティング関連技術に係る県内ものづくり関連企業の技術力を強化することで、機械装置等の内製化率の向上や移輸出額の拡大を図り、広く本県の産業振興に資することを目的としています。

この度、ものづくり分野に係る国の取り組みについてご紹介する特別講演会を開催いたします。県内ものづくりに関わる関係者の皆様には奮ってご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

日時：平成 28 年 9 月 16 日（金）

14：00 ～ 16：00（開場 13：00）

会場：沖縄県工業技術センター（うるま市字州崎）
講堂（2 階）

テーマ

「日本のものづくりの方向性
～デライト設計とは～」

「革新的設計・生産技術」分野のイノベーション
創出に向けた新たな取り組みや方向性について

講師

佐々木 直哉 氏

革新的設計生産技術プログラムディレクター
株式会社日立製作所研究開発グループ技師長

（略歴）1982 年株式会社日立製作所入社。2014 年より現職。

メカトロ製品の開発、機械系基盤技術シミュレーション技術の普及、開発に従事。工学博士。

日本機械学会フェロー、日本計算工学会監事、日本トライボロジー学会会員

日本機械学会理事



主催：沖縄県、株式会社沖縄 TLO

後援：内閣府沖縄総合事務局、公益社団法人沖縄県工業連合会

国立大学法人琉球大学工学部、沖縄工業高等専門学校

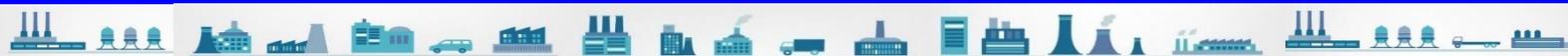
お問い合わせ先：

(株)沖縄 TLO（担当：大城、美里）

FAX：098-895-1703（TEL：098-895-1701）Email：mono1@okinawa-tlo.com

申込受付方法

FAX・Email



【関連情報】国の総合的・基本的な科学技術・イノベーション政策の企画立案及び総合調整を行うことを目的とした「総合科学技術・イノベーション会議」により、「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」の取り組みが進められている。SIPでは11の対象課題を掲げ、それぞれにプログラムディレクター（PD）を配し、関係府省を横断した多くの研究開発プログラムを推進している。**革新的設計生産技術分野**では、時間的制約や地理的・空間的制約を打破し、地域の企業や個人のアイデアや技術・ノウハウを活かして、設計と生産・製造をインタラクティブに繋ぎ、多品種・高付加価値の製品を迅速に製造する「**新たなものづくり**」の確立を目指している。

SIP (Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program) 11の課題

革新的燃焼技術、革新的構造材料、次世代海洋資源調査技術、インフラ維持管理・更新・マネジメント技術、重要インフラ等におけるサイバーセキュリティの確保、次世代パワーエレクトロニクス、エネルギーキャリア、自動走行システム、レジリエントな防災・減災機能の強化、次世代農林水産業創造技術、革新的設計生産技術



【沖縄県工業技術センター】沖縄県うるま市字州崎12-2
TEL: 098-929-0111

申込締切

9月13(火)17時まで

お申込みはこちらまで

FAX:098-895-1703 または Email:mono1@okinawa-tlo.com

①企業名・機関名		
②参加者氏名（役職）	()	()
	()	()
③住所	〒	
④電話番号 ()	⑤FAX 番号 ()	()
⑥E-mail アドレス (連絡窓口となる方)		

お問い合わせ先：

(株)沖縄 TLO (担当：大城、美里)

FAX：098-895-1703 (TEL：098-895-1701) Email：mono1@okinawa-tlo.com

